

閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：令和3年1月22日（金） 9：01～9：10

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：菅 義 偉 内閣総理大臣

麻 生 太 郎 国務大臣（副総理，財務大臣，内閣府特命担当大臣）

武 田 良 太 国務大臣（総務大臣）

上 川 陽 子 国務大臣（法務大臣）

茂 木 敏 充 国務大臣（外務大臣）

萩生田 光 一 国務大臣（文部科学大臣）

田 村 憲 久 国務大臣（厚生労働大臣）

野 上 浩太郎 国務大臣（農林水産大臣）

梶 山 弘 志 国務大臣（経済産業大臣，内閣府特命担当大臣）

赤 羽 一 嘉 国務大臣（国土交通大臣）

小 泉 進次郎 国務大臣（環境大臣，内閣府特命担当大臣）

岸 信 夫 国務大臣（防衛大臣）

加 藤 勝 信 国務大臣（内閣官房長官）

平 沢 勝 栄 国務大臣（復興大臣）

小此木 八 郎 国務大臣（国家公安委員会委員長，内閣府特命担当大臣）

河 野 太 郎 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

坂 本 哲 志 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

西 村 康 稔 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

平 井 卓 也 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

橋 本 聖 子 国務大臣（東京オリンピック・パラリンピック担当大臣，内閣府特命担当大臣）

井 上 信 治 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

陪席者：坂 井 学 内閣官房副長官

岡 田 直 樹 内閣官房副長官

杉 田 和 博 内閣官房副長官

近 藤 正 春 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

○一般案件 2件

○法律案 1件

○政令 6件

○人事 1件

○報告 1件

○配布 2件

いずれも，案件表のとおり，決定等となった。

議事内容：

○加藤国務大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。

まず、閣議案件について、坂井副長官から御説明申し上げます。

○坂井内閣官房副長官：一般案件等について、申し上げます。まず、「記念貨幣の発行」について、御決定をお願いいたします。本件は、郵便制度150周年を記念するため、1,000円及び1万円貨幣を、また、近代通貨制度150周年を記念するため、1,000円、5,000円及び1万円貨幣をそれぞれ発行するものであります。あわせて、同貨幣及び新500円貨幣の素材等を定める「通貨の単位及び貨幣の発行等に関する法律施行令の一部を改正する政令」について、御決定をお願いいたします。これらの案件につきましては、後程、財務大臣から御発言があります。

次に、信・解任状に認証を仰ぐことについて、御決定をお願いいたします。本件は、「アメリカ合衆国」駐箚特命全権大使の異動に伴い、交付すべき信任状及び解任状であります。

次に、法律案について、御決定をお願いいたします。「新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部改正法案」は、現下の新型コロナウイルス感染症に係る対策をより実効的なものとするため、「まん延防止等重点措置」を創設し、併せて緊急事態措置の見直しを行うとともに、同感染症を感染症法における「新型インフルエンザ等感染症」として位置付け、必要な対策等を講ずることができるようにするものであります。

次に、政令5件について、御決定をお願いいたします。まず、「国立大学法人法施行令」及び「地方独立行政法人法施行令」の一部を改正する各政令は、国公立大学等における技術に関する研究成果の活用を促進するため、同大学法人等の出資対象となる事業に、大学と民間事業者が行う共同研究の企画、あっせん及び研究成果の実用化に必要な共同研究開発等を追加するものであります。

次に、「戦傷病者等の妻に対する特別給付金支給法施行令の一部を改正する政令」は、戦傷病者等の妻に対する特別給付金の要件を判断する基準日が本年4月1日に変更されることに伴い、同基準日に係る規定を整備するものであります。

次に、「雇用保険法等の一部改正法の一部の施行に伴う関係政令の整備等及び経過措置に関する政令の一部を改正する政令」は、同改正法による改正前の船員保険法の規定による障害年金等の額について、労働者災害補償保険の障害補償年金等の額の算定の方法等を勘案し、昨年8月以降の給付額を改定するものであります。

次に、「自衛隊法施行令の一部を改正する政令」は、隊員に対するその意に反する懲戒処分等の審査請求手続について、審査請求人に求めている署名押印を不要とするものであります。

次に、人事案件について、申し上げます。元新日本石油株式会社社長渡文明を従三位に叙するもの、外175名の叙位又は叙勲等について、御決定をお願いいたします。

次に、配布資料といたしまして、「中長期の経済財政に関する試算」及び「消費者

物価指数」があります。後程、「中長期の経済財政に関する試算」につきましては西村大臣から、「消費者物価指数」につきましては総務大臣から、それぞれ御発言があります。

次に、件名外案件について、申し上げます。「令和3年度予算の後年度歳出・歳入への影響試算」について、御報告があります。本件につきましては、後程、財務大臣から御発言があります。なお、本件は、予算委員会における令和3年度予算の提案理由説明の際に、資料として提出する予定であり、それまでの間、不公表扱いといたしたいので、御了承をお願いいたします。

○加藤国務大臣：次に、大臣発言がございます。まず、財務大臣から2件御発言がございます。

○麻生国務大臣：まず、国会における審議の用に供するため、「令和3年度予算の後年度歳出・歳入への影響試算」を国会に提出いたします。本資料は、令和3年度予算における制度が継続した場合に、令和6年度までの歳出・歳入がどのような姿になるかにつきまして、経済成長率等に一定の前提を置き機械的に試算したものであります。今回の試算からは、財政の見通しは引き続き厳しい状況にあり、財政健全化目標の実現に向け、歳出・歳入両面からの改革に毎年度継続して取り組んでいくことが必要であることが示されておりあります。なお、本資料は、予算委員会における令和3年度予算の提案理由説明時に提出することをもって公表と致したいと考えております。

次に、令和3年に150周年を迎える我が国の郵便制度及び近代通貨制度を記念するため、記念貨幣の発行及びその図柄等を定める政令につきまして、閣議の御決定をお願いする次第であります。まず、郵便制度150周年記念貨幣の額面価格につきましては、1万円及び1,000円の2種類としております。表面の図柄は、1万円貨幣については、我が国初のポストである書状集箱と明治の作業風景とし、1,000円貨幣については、赤い丸形のポストとしております。それぞれの裏面は、旧東京中央郵便局の入口としております。また、近代通貨制度150周年記念貨幣の額面価格につきましては、1万円、5,000円及び1,000円の3種類とし、全ての図柄を同一のものとしております。表面は、明治4年発行の金貨に使用された「圓」の文字を中心に配置してしております。裏面は、現在発行している6種類の通常貨幣に描かれている代表的な図柄を集めたデザインとしております。以上、よろしく願い申し上げます。

○加藤国務大臣：次に、西村大臣。

○西村国務大臣：「中長期の経済財政に関する試算」について報告します。お手元に資料を配布してあります。まず、今後の経済成長率については、中長期的に、デジタル化やグリーン社会の実現、人材投資、中小企業を始めとする事業の再構築などを通じて生産性が着実に上昇することで、実質2%程度、名目3%程度を上回る成長率を実現する姿となっております。名目GDP600兆円の達成時期は、感染症の経済への影響を見極める必要がありますが、2023年度頃となる見込みです。プライマリーバランスについては、歳出改革を織り込まない自然体の姿での黒字化は、

2029年度となります。引き続き、デフレ脱却と経済再生への道筋を確かなものとすると同時に、これまで以上に、民需主導の質の高い成長を実現していく中で、歳出・歳入両面の改善を続けることが重要です。「経済再生なくして財政健全化なし」との基本方針の下、着実に民需主導の成長軌道に戻していくとともに、「新経済・財政再生計画改革工程表」の着実な実行やデータに基づく政策立案により、政策効果の高い歳出への転換を徹底し、財政健全化につなげるため、閣僚の皆様の御協力をお願い申し上げます。

○加藤国務大臣：次に、総務大臣。

○武田国務大臣：本日、消費者物価指数を公表いたしました。その主なポイントは、次のとおりです。12月の全国の消費者物価指数は、1年前に比べ1.2%の下落となりました。生鮮食品を除く指数は、1年前に比べ1.0%の下落で、5か月連続の下落となりました。これは、G o T o トラベル事業の影響を受けた「宿泊料」や、原油安に伴う電気代やガソリンなどの「エネルギー」などの下落によるものです。生鮮食品とエネルギーを除いた指数は、1年前に比べ0.4%の下落で、3か月連続の下落となりました。また、令和2年平均の全国の指数は、1年前と同水準となりました。今後の新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、引き続き、物価動向を注視してまいります。

○加藤国務大臣：これをもちまして、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

河野大臣から御発言がございます。

○河野国務大臣：新型コロナウイルス感染症ワクチンに関して、国民向けの情報発信を強化するため、本日16時に、首相官邸ホームページに特設ホームページを、首相官邸ツイッターに専用アカウントを開設いたします。この特設ホームページ等を通じて、国民の皆様にワクチンに関する正確な情報を分かりやすく発信していきたいと考えております。各府省におかれましては、発信すべき関連情報を積極的に御提供いただくと共に、各府省のSNS等を通じて広く周知・広報いただきたく、御協力をお願いいたします。

○加藤国務大臣：ほかに御発言はございますか。

無いようですので、以上をもちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

閣 議 案 件 〔 令和 3 年 〕 (金)
1 月 22 日資料あり
資料なし
資料あり

◎一般案件

- 記念貨幣の発行について（決定）（財務省）
- ☆アメリカ合衆国駐箚特命全権大使冨田浩司に交付すべき信任状及び前任特命全権大使杉山晋輔の解任状につき認証を仰ぐことについて（決定）
（外務省）

資料あり

◎法律案

- 新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律案（決定）（内閣官房・厚生労働省）

資料あり

◎政 令

- 通貨の単位及び貨幣の発行等に関する法律施行令の一部を改正する政令（決定）（財務省）
- 〃 ○国立大学法人法施行令の一部を改正する政令（決定）（文部科学省）
- 〃 ○地方独立行政法人法施行令の一部を改正する政令（決定）（総務・文部科学省）
- 〃 ○戦傷病者等の妻に対する特別給付金支給法施行令の一部を改正する政令（決定）（厚生労働省）
- 〃 ○雇用保険法等の一部を改正する法律の一部の施行に伴う関係政令の整備等及び経過措置に関する政令の一部を改正する政令（決定）
（厚生労働・財務省）
- 〃 ○自衛隊法施行令の一部を改正する政令（決定）
（防衛省）

資料あり

◎人 事

- 渡 文明外 175 名の叙位又は叙勲等について（決定）

◎ 配 布

- ☆ 中長期の経済財政に関する試算 (内閣府本府)
- ☆ 消費者物価指数 (総務省)

[○署名あり ☆署名なし]

件名外案件

〔令和3年
1月22日〕（金）

◎報告

資料 ☆ 令和3年度予算の後年度歳出・歳入への影響試算
なし ☆ について（財務省）

〔○署名あり ☆署名なし〕